

第6回笠周地域振興計画策定委員会

日時：平成25年12月17日（火）午後1時30分～

場所：中野方コミュニティセンター

1. 委員長あいさつ

笠周地域振興計画は、5月に諮問を受け、今まで5回の会議を行い検討していただいた。市も財政事情の厳しい中、財源をさいてもらい計画をまとめてもらった。来年度から実施に移ることになることはありがたい。今日は、最終案をもう一度検討していただきまとめていきたい。

2. 第5回笠周地域振興計画策定委員会における意見と市の考えについて

2項目を事務局説明

- 委員 五毛座の整備は、トイレも併せて27年度ということでもいいか？
- 事務局 併せて27年度ということをお願いします。
- 委員長 救急体制について、答申書の中に表記することになっているがどうか？
- 委員 中野方の地域懇談会でも意見が出た。その時にもここに書いてあるような回答だった。よって、私は、笠周だけでなく市全体で見直したほうがいいと思うが皆さんはどうか？
- 委員 笠置でも同じような意見が出た。こうしてあげていただくことでいいと思う。
- 委員 市全体から見ていただくことだが、今後もなんらかの形になるよう要望していきたい。
- 委員 笠周に分署を造ることは合併時の約束だったが、こういった方向にすることを会議等で恵南地域の方に伝えて欲しいことを要望する。
- 委員長 他に意見がないようであれば、この2項目は了解していただけたとします。

3. 笠周地域振興計画答申案について 事務局説明

- 委員 ふるさと活性化協力隊員とは、市が派遣してくれるものなのか？
- 事務局 ふるさと活性化協力隊員も地域事業に協力して取り組んでいく内容となっている。中野方は現在導入されており、来年度以降飯地も導入予定であるし、笠置でも体制を整えばこの制度を利用して進めて欲しい。
- 委員 地域が協力隊員を作って、一緒に進めていくということか。住居環境などから地域ではなかなか人が見つからず取り組めない状況にある。
- 委員 飯地では導入に向けて申請をした。まずは説明を聞くといいと思う。
- 事務局 ふるさと活性化協力隊員補助期間は3年間だが、期間が終わってからの定住が目的である。
- 委員 飯地中野方線の整備について、地域からも2車線の整備を希望している。よって手法の中に「2車線での整備を優先するとか」など書いてもらえないか。
- 委員 もし農道整備がダメな場合は、市単独で整備するのか。

- 事務局 市として県営事業としての整備を前提とするが、万が一ダメな場合は市の財政状況の中で可能な方法により整備します。としてあります。
- 委員 一番のメインはこの飯中線の整備だが。
- 事務局 他路線（国・県）は「要望」となっているが、この整備は一步踏み込んだ取り組みをすることになっている。設計して事業内容を詰めていきたい。
- 委員 恵那市の飯地である。これが実現しないとこの計画は何だったということになるし、この笠周事業でないと整備できない。これが最後の機会である。
- 事務局 飯地の地域懇談会でも話があり、同じ内容としている。
- 委員 地域懇談会では、行政としてもう少し強い意向があるような回答に感じた。
- 委員 農道整備の条件もあるのではないか。
- 事務局 今後、県との協議のなかで詰めていきたい。
- 委員 「2車線整備」は表記してもらえるか。
- 事務局 地域の要望は、しっかり受け止めている。
- 委員 委員の皆さんはこうした表記でいいか。
- 事務局 調整をして最大限の表記としている。将来的には、市の財政も厳しくなる中でまとめてきている。また、今後この策定委員会は推進委員会となって進行管理をお願いしたいのでその中で協議して欲しい。
- 委員 整備手法として、「2車線化の整備を目指す」とは書けないか。
- 委員 恵那市としても飯地のために強い気持ちを持って進めて欲しい。
- 事務局 計画としてはここまでの表記でお願いしたい。
- 委員 答申の中で救急体制のあり方を検討して欲しいと要望しているが、進行管理の中でそのことについても協議できるのか。その委員会で決まってしまうのか。
- 事務局 消防が中心となって専門の委員会が作ると思うが、その委員会に入って意見していただければと思う。
- 委員 恵南地域の分署を減らせればいような雰囲気が行革審の中にある。
- 委員 救急体制の充実となっているので弱くなつては困る。
- 事務局 市全体の救急体制の検討は消防の中で進めることになっている。その進行管理は行革審の中で行うことになっているが、笠周計画の進行管理をする中で意見は述べていただきたい。
- 委員長 それでは、この笠周地域振興計画答申案で市長に答申していききたい。
- 事務局 答申の日程は、12月24日（火）の午後4時～市役所3階の市長応接室で行います。メンバーは委員長、副委員長の3名でお願いしたい。
- 委員 今後、地域で行うことは何か？
- 事務局 地域ではソフト事業の仕掛けが必要だが、今後の進行管理でそのあたりをお

願いたい。

- 委員 各地域では、この計画を配布したいと思うが進行管理は4月以降進めて行くことでいいか？
- 事務局 この委員会で地域の協力も含めて、来年度から進行管理を進めて行く。
- 委員 地域要望についての進め方は？
- 事務局 地域計画の策定を地域協議会に諮問する。その中で進めて欲しい。
- 委員 地域計画はこの10年で手つかずの事業が多くある。上乘せすると多くなりすぎないか？
- 事務局 大まかな進行管理のチェック方法を作っていきたい。なお、要望も財源的から見てもできるものとできないものを見極めることが大切である。

副委員長閉会のあいさつ

皆さん忙しい中、また短い期間の中で笠周3町の振興計画を検討していただきお礼を申し上げます。今後は、この事業をしっかりと見守って行きたい。その中でも飯地は八百津ではなく恵那市である。飯地の人の思いを強く感じたので、そういった意味でもこの計画の実現をお願いしたい。

24日にはこの計画を市長に答申して行きたい。長い期間ありがとうございました。